

親子で一緒に 絵本を読んでみよう

我が子と一緒に絵本を読みたい、我が子に読んであげたいけれど、どんなものを選べばよいのかわからない…という声が保護者の方から多く聞かれます。

今回は、親子で一緒に絵本を読む時間の大切さや絵本によって育まれる子どもの育ち、絵本を選ぶときのおすすめポイントを保育士目線でお伝えします！



絵本がつくる、親子の時間

絵本を読む時間は、親子のスキンシップになります。寄り添ったときの肌のぬくもり、耳に届くパパやママの声…大好きな大人が自分のためだけに絵本を読んでもくれる時間は、子どもにとって心が満たされる特別なもの。親子の時間を通して子どもは親に大切にされていると感じ、心の安定や自己肯定感の向上につながります。



絵本によって育まれるもの

子どもにとって絵本を読むことは遊びのひとつです。子どもは遊びを通して様々なことを学び、自分の世界を広げていきます。

絵本には子どもにとって知らない言葉や表現がたくさん出てくるため、様々なものの名前や言葉を覚えていきます。絵本をきっかけに物事に対する興味・関心が広がったり深まったりしていくとともに、見たものや聞いたものが子どもの知識や知恵となっていきます。

また、絵本の世界では、普段の生活では体験できないことも楽しむことができます。嬉しい、悲しい、ドキドキ、わくわく…いろいろな感情を疑似体験し、豊かな感性や感情、想像力が育まれていきます。登場人物の気持ちや考え方に触れることで、視野が広がり、相手の気持ちを考えたり、想像したりする力もついていきます。

絵本選び おすすめポイント

※子どもの発達や物事への興味・関心には個人差が大きく、興味をもつものも様々です。お子さんの好きなもの、興味のあるものから取り入れてみましょう。

はじめての絵本(0歳～)

生まれたての赤ちゃんに、何をして遊ぼうかな?というとき、絵本を読んで語りかけてみましょう。パパ・ママの声を赤ちゃんの耳に届けることは、親子のコミュニケーションになります。

また、絵本を『読む』というよりは、『見る』ことを楽しむ時期です。赤ちゃんは視力が未発達なため、はっきりした色で描かれたもの、コントラストのあるものだと目にとまりやすいです。集中時間が短いため、文字の少ないものや言葉や音の繰り返しのあるリズムカルな絵本を選ぶと、赤ちゃんの興味を引き付けます。破れにくく、お出かけ時にも持ち運びしやすいハードブックの絵本(ページが厚いもの)もあります。

1歳の絵本

様々なものの名前や言葉を知る時期です。果物、動物など子どもにとって身近なものが載っている絵本を選んでみましょう。子どもの目線の先にあるものを捉え、「○○だね」などと声をかけてあげることで、絵で見たものと耳から入った言葉が結びついていきます。食べ物の絵本であれば、絵を食べるまねっこをするなど見立て遊びも楽しめますよ。

2歳の絵本

自我が発達し、自分なりの好き嫌いが出てきます。子どもの好きなものを捉え、興味のあるジャンルから選んでみましょう。また、心身が成長し、着替えやトイレトレーニングなどいろいろなことに挑戦できるようになってくる時期なので、毎日の生活に寄り添った内容の絵本を選ぶと、身のまわりのことへの意欲につながっていきます。

3歳の絵本

好奇心が強くなり、様々なことを「なんで」「どうして」と知りたがるようになります。また、語彙が急激に増え、言葉での表現が豊かになっていきます。子どもの興味を深掘りできるようなものを選び、読む中で様々な言葉を知ることができるようにしていきましょう。

簡単なストーリーのものであれば流れがわかるようになるので、起承転結があるもの、話の展開に繰り返しのものも楽しめます。

おおきくなったら…

ストーリーの展開がわかるようになり、少し長いお話も読めるようになっていきます。「物語の続きはどうなるのだろう？」と想像したり、登場人物の気持ちを考えたりすることができるようになるので、想像が広がるような題材の絵本を選び、親子で一緒に考えたり、気持ちを共有したりしながら読んでみましょう。

また、花や虫、恐竜、電車など、好きなものに対する興味が深まる時期なので、興味のある分野の図鑑なども楽しめるようになってきます。

成長とともに文字や数字、記号などへも興味をもつようになります。ひらがなが読めるようになると自分で絵本を読むことができるようになってきますが、スキンシップとして親子で一緒に読む時間も大切にしていきたいですね。

保育園ではこんな絵本も取り入れています

- ・季節の絵本…季節の移り変わりを感じられるように。身近な自然物への興味をもてるように。
- ・行事の絵本…行事について知り、期待をもって生活できるように。
- ・食育の絵本…いろいろな食べ物に興味をもてるように。食べ物のはたらきを知ることができるように。



世の中にはたくさんの種類の絵本があります。選びきれないときや、せっかく用意した絵本にお子さんが興味をもたないときもありますよね。

ちあふる・とよひらや、豊平区役所こそだてインフォメーションでは、お子さんの育ちや興味・関心に合った絵本を保育士と一緒に探します。絵本選びに迷ったときには、気軽にご相談くださいね。